

研究課題 (テーマ)	富山建設界の業界・企業研究を通じたキャリア形成支援の持続的枠組みの構築		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	環境・社会基盤工学科	教授	川上 智規
	環境・社会基盤工学科	准教授	手計 太一
研究結果の概要			
<p>【2020年度実施内容】</p> <p><u>「3年生、大学院1年生を対象とした企業懇談会」</u></p> <p>概ね例年と同様に、学生1～3名のグループと1社15分でブースを回る方式とした。コロナ禍であったものの、県からの制約条件が緩くなったこともあり、また距離を保つなどの対策をとるために国際会議場を借り切って実施した。なんでもかんでも安易にWEBにするのではなく、学生が求める”リアル”を大学が作る努力をする必要がある。</p> <p><u>「県内建設系企業WEB懇談会」</u></p> <p>コロナ禍であったため、就職希望の学生たちにより多くの機会を設けたかったため、富山市のシステム企業の協力の下、WEB形式での企業懇談会を実施した。学生数の都合上、より多くの企業に集まっていたくために富山大にも声を掛けた。また、学生、企業のいずれにもメリットがあるように、事前にマッチングすることで、お互い無駄な時間を使うことなく懇談できた。</p> <p><u>「女子大学生と女性技術者による現場見学会」</u></p> <p>例年、富山県建設業協会と共同実施している意見交換会、現場見学会である。30名の女性学生が参加し、建築現場も含めて3つの現場見学を実施した。発注者、受注者のいずれからとも意見交換できる機会であったため、大変好評であった。</p> <p>【キャリア形成活動における成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 土木系業界そのものの理解とともに、県内企業を知ってもらうためには、極めて大きな効果があった。学生からのアンケート結果のなかでも、企業を知ることができたことについて良い評価が多かった。 ● 様々なイベントの定例化に向けて、建設業協会等と打合せを実施しており、2021年度も実施予定である。 			
今後の展開			
2020年度に実施した3つについては、2021年度の実施に向けてすでに建設業協会と打合せを実施済みであり、実施する予定である。			